

臨床栄養学 から学ぶ

「食べて防ぐ」

～適切な栄養が病気のリスクを遠ざける～

参加無料
要事前申込
定員30名



健康な生活を送るうえで、食事は欠かすことのできないものです。私たちは日々の食事で栄養を摂っていますが、そのバランスの偏りが長く続くと、病気のリスクが高まります。日々の食事を振り返り「適切な栄養」を摂るコツについて学んでみませんか。

日時

2026.7.29 (水)

18:30-19:30 (18:00開場)

会場

名寄市立大学 2号館 1階
栄養教育実習室

申込方法 (締切 7/22(水)12時まで)

- ・右にあるQRコードより申込み
- ・大学HP(<https://www.nayoro.ac.jp/>)の申込フォームから申込み
- ・電話、FAXで申込みの方は、氏名、お住まいの市町村、電話番号をお知らせください。



問い合わせ・申し込み先

名寄市立大学コミュニティケア教育研究センター
E-mail : event@nayoro.ac.jp
TEL 01654-8-7661 (直通) FAX 01654-2-0070

講師



みわ たかし
三輪 孝士

名寄市立大学 副学長
保健福祉学部 栄養学科 教授

講師プロフィール

大学卒業後、大阪の病院で栄養管理を担当する管理栄養士として働く。その後、管理栄養士養成校の教員として、大阪府立大学(現大阪公立大学)助手、名寄市立大学准教授、盛岡大学准教授、大阪樟蔭女子大学・同大学院教授、現名寄市立大学教授。日本臨床栄養代謝学会学術評議員。学位：博士(医学)
名寄市立大学では、季節変動をふまえた肥満を予防する食事パターン(栄養素・食材料・料理の各レベル)と生活行動との関連について調査を実施した。

会場は
こちら

